花崎北小学校だより

学校教育目標　「かしこく　やさしく　たくましく」

令和４年度
４月号
児童数　２７５名

子ども一人一人のよさを見つけ伸ばす花崎北小学校

校長　藤井　真仁

桜前線も北上し、春の陽気につつまれる頃となりました。

花崎北小学校は、２９名の１年生が入学し、児童数２７５名で教職員とともに令和４年度をスタートさせました。

お子さまのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

２７５名の子どもたちは、入学や進級の喜びやこれから始まる学校生活への期待など、様々な思いをもっていることと思います。子どもたち一人一人は、かけがえのない存在であり、よさや可能性を秘めています。私たち教職員は、「子ども一人一人のよさを見つけ伸ばす」ために、深い愛情や責任感をもち、学校目標「かしこく　やさしく　たくましく」の実現にむけて一丸となって取り組んでまいります。

コロナ禍で迎える３度目の春。これまで同様に感染対策を行いながらの学校生活となります。感染状況は、刻一刻と変化しており、臨機応変の対応になるかと存じます。特に、学校行事などにおいては、保護者や地域の皆様にご負担をおかけすることもあるかと思いますが、何卒、ご理解ご協力を賜りますようお願いします。

《認め　励まし　伸ばす》

コロナ禍の前から、「変化の激しい時代」と言われていました。物事が急速に変化していく中ですが、変わらないもの、変えてはいけないものがあると思います。学校においては、「知」「徳」「体」をバランスよく育成することが、その一つです。教育活動においては、これまでの手法が通用しない場面もありますが、私たち教職員は変化に対し柔軟に対応してまいります。

子どもたちを、やさしく「認める」、力強く「励ます」、着実に「伸ばす」授業を行い、「学力向上」「体力向上」「豊かな心の育成」に学校全体で取り組みます。そして、子どもたちが「通いたい」、保護者が「通わせたい」、地域が「応援したい」と思える学校づくりに邁進してまいります。

子どもたちは未来を担う「宝」です。その「宝」を育成するため、学校、家庭、地域のより一層の連携をお願いします。